

「つちだの独り言」

第74回 JABA ベーブルーンス杯第二戦対信越硬式野球クラブ

6対3で辛勝 4投手継投3失点打撃陣10安打6得点

明治安田生命	0	1	3	1	0	0	0	1	0	6
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
信越硬式野球クラブ	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3

バッテリ 明治安田生命 ○小林(5回2失点)・小玉(1回失点0)・森井(1回失点0)・中崎(2回失点1)
—森川・道端(7回から)

信越硬式野球クラブ ●工藤(6回失点5)・酒井(2回失点1)・佐渡(1回失点0)―一原

初回2死後から3番新城がセンター越の三塁打、4番小川敬遠で2死3・1塁の先取点へのチャンスも5番高瀬左飛でチャンスを生かせず。1回裏1死2番四球3番レフト線に二塁打で先取点を許す4番三振で2死5番四球2死2・1塁ピンチ6番にライトへ1点適時打で2点先取される。

2回明治安田生命は先頭6番永廣が内野安打で出塁悪送球で2塁へ7番伊藤儀打で永廣は三塁へ進む8番鈴木が左飛儀打で1点獲得。

3回表先頭2番新城が四球で無死1塁4番小川の時新城盗塁成功左飛1死2塁、5番高瀬ライトへヒット1死3・1塁から1塁ランナー高瀬2塁へ盗塁1死3・2塁のチャンスに6番永廣がレフトへ適時打2点で逆転その間レフトの悪送球で永廣3塁へ7番伊藤中飛儀で永廣4対2とする

4回表1死後1番福岡ライト線2塁打、2番木田倒れ3番新城が右適時打福岡ホームへ5対2とする。

8回1番福岡左安打2番木田儀打福岡2塁へ。3番新城三振、4番小川に代打泉澤が左適時二塁打で追加点。(6対2)

小林投手は2回以降5回まで得点を与えず小玉・森井へ継投6・7回と抑える8回森井が登板するも2安打1死球で1失点9回無失点で6対3で辛うじて勝った。

明日の対戦相手は都市対抗東海地区の中堅チームで都市対抗15回・日本選手権10回を誇るチームです。

都市対抗東京都代表二次予選に向かつての相手としては意義ある試合と思う。

最終目的は第93回都市対抗東京都代表を勝取る修練の試合です。頑張れ明治安田生命//

(文中選手諸君の敬称省略いたしました。)

第93回都市対抗東京都二次予選組合せは明日の一次予選で二次予選3チーム進出決定後抽選で決定いたします。

明治安田生命は現在二次予選第二シードの予定です。5月23日より大田スタジアムで開催されます。明和会・友和会の皆様の温かいご支援・ご声援をお願い致します。

東京都二次予選組合せ表は決定次第明和会・友和会各ホームページに掲載されます。

本レポートは日本野球連盟のホームページの一球速報から記載いたしました。

2022年5月4日

土田唯雄

「つちだの独り言」

第 74 回 JABA ベーブレース杯争奪戦

予選 B ブロック一回戦対西濃運輸 12 対 5 の完敗

先発投手三宮投手 3 回までに 8 安打(二塁打 2・本塁打 1)・6 失点、4 回からの継投北濱投手も 2 回 6 安打 4 失点併せて序盤 10 失点と大きくリードを許す。7 回ワールド負けを覚悟するも 4 回～7 回に 1 本塁打(鈴木選手)を含む 10 安打で 5 点を返す。

4 併殺打は攻撃の芽を潰し結果 12 対 5 の大量点差で初戦を逃す。

三宮投手は日本生命戦に続き序盤を抑えきれず苦杯を受けた。前回の大久保投手とのベテランが撃ち込まれ後半の追撃も及ばず敗退している。打撃陣はそこそこに反撃しているが繋がる一打が欠損し勝利に結ばず課題を残したまま敗戦。

投手陣はボール先行で打者有利のカントから撃ち込まれて失点している。

全員野球での巻き返しを期待している。5 月 23 日から開催される第 93 回都市対抗東京都代表二次予選では明治安田生命野球部ファンが東京ドームでの応援を楽しみに選手諸君の健闘を祈っている。

西濃運輸	4	1	1	1	3	0	0	0	2	12
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
明治安田生命	0	0	0	2	1	1	1	0	0	5

西濃運輸 二塁打 野崎・城野 2・浦岡 三塁打 丹下 本塁打 福山 (敬称省略)

明治安田生命 二塁打 福岡・ 本塁打 鈴木 (敬称省略)

バッテリ

西濃運輸 ○鈴木 5 回・林 2 回・吉田 3 回---城野 (敬称省略)

明治安田生命 ×三宮 3 回・北濱 2 回・新井 1 回・森井 1 回・中崎 2 回---道端 (敬称省略)

試合経過及び選手個人成績は本郷マネジャーのメッセージ明和会ホームページに掲載
ネット日本野球連盟一球速報参照

2022 年 5 月 2 日
土田唯雄